

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年01月27日

計画の名称	福岡県における河川を身近に感じられる環境整備											
計画の期間	令和07年度 ~ 令和11年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	福岡県											
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・那珂川の中流域は、都市化が進む福岡市において自然環境が残る貴重な空間であり、沿線の住民から都市部における街のオアシスとしての親水機能が強く求められている。 ・那珂川の高水敷等の整備を行い、河川を身近に感じられる空間を創出することにより、点在する河川公園を接続させて沿線住民の満足度の向上を図る。 ・諏訪川の管理用通路を整備することにより、世界遺産等個々の拠点や水辺空間を中心としたネットワークを構築することにより、地域の活性化を促進する。 ・高良川の管理用通路を整備し水辺空間の魅力を高めることで、周辺施設との回遊性を高め観光・交流ネットワークの構築、地域の活性化を推進する。 											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,162	A	1,162	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初		R11末
1	河川環境整備事業を実施することにより、周辺施設との回遊性を高め水辺空間を中心とした観光・交流ネットワークを構築するため管理用通路の延長を3,365m(R7当初)から、6,740m(R11末)に増加させる。 周辺施設との回遊性を高め水辺空間を中心とした観光・交流ネットワークを構築するための管理用通路の整備延長	3365m	m	6740m

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
その他総合的な治水事業	A08-001	総合治水	一般	福岡県	直接	福岡県	環境	-	河川環境整備事業(那珂川)	高水敷、管理用通路整備等	福岡市						502	-	
	A08-002	総合治水	一般	福岡県	直接	福岡県	環境	-	河川環境整備事業(諏訪川)	管理用通路整備等	大牟田市						60	1.09	
	A08-003	総合治水	一般	福岡県	直接	福岡県	環境	-	河川環境整備事業(高良川)	管理用通路整備等	久留米市						600	4.16	
											小計						1,162		
											合計						1,162		

事前評価チェックシート

計画の名称： 福岡県における河川を身近に感じられる環境整備

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭化	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○